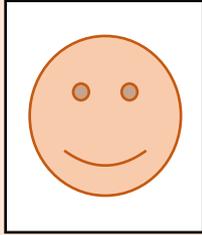


【受講課程】安全運転管理（普通車）課程4日間コース



八幡浜市役所 瀧野晴香（平成28年11月15日～18日）

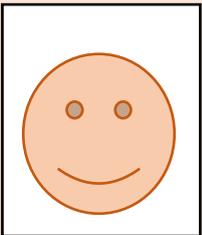
私は運転が苦手で、運転技術に自信がないため緊張して力みやすい癖がありましたが、今回の研修を経て、運転が上手いことと安全運転ができることは別だと気付くことができました。

最初に運転の基本姿勢について理論と実践で学び、姿勢が整っていないとABSの起動ができないことを実験を通して学びました。ABSが起動できないということは万が一の時急ブレーキを踏むことができず、危険を回避できなくなってしまうです。最初は「たかが座り方」と思っていたのですが、正しい姿勢でない人命に関わることを身に染みて感じることができました。

4日間でしっかり基本を学び、様々な場面や想定の中での実験と実技訓練を行いました。車の限界を知り、人間の反応の限界を知り、自分の限界を知りました。「急いでいるから」「このぐらいなら行けるだろう」と限界ギリギリのラインで運転するのではなく、自分の能力を考え、安全で余裕を持った運転を意識できるようになってよかったです。ここで学んだことを広めていきたいと思います。



【受講課程】安全運転管理（普通車）課程4日間コース



宇和島自動車運送株式会社 宮崎健児（平成28年11月14日～18日）

実体験型の研修に参加できて、今までの自分の安全意識は未熟と痛感しました。ビデオや各種教養資料をはじめ、教官から指導を受けて、分かっていたような気になっていましたが、いざやってみると何も身につけていないことに気づくことができ、若年者、中堅クラス、ベテランを問わず、体験型の研修を受けるべきと感じました。そう思ったのは、百の言葉より一つの結果が人を納得させる力があるからです。車は使えば使うほど故障し、車の点検も悪いところがある前提で見ないと見つけられず、安全と思いつつ確認しなくなる等々、自分の行動を指摘されると、自分のことながらあきれてしまったのです。特に、一番自分の認識に欠けていたのは、ヘッドライトです。本当に狭い範囲しか照らしておらず、暗い色は簡単に見落とすことや明るい照明があるからこそ見えないもの、下向きライトでは30メートル先さえもまともに見分けることができないことなど、安全意識を新たにできたことを感謝いたします。

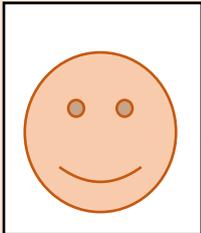




【受講課程】旅客自動車運転者（バス）課程4日間コース

上島町役場 加登智利（平成28年11月21日～25日）

まずは御礼を先に言わせてください。この度は、中身の濃い研修に行かせていただきまして有難うございました。本音を申しますと自分から手をあげておきながら少し肩の荷が重たかったのです。担当が手配を一生懸命にしてくれて背中を押してくれました。遠い茨城県へ前泊もしての5日間、研修初日には5弱の地震あり、次の日は気温0度で雪が舞い、悪条件の実技研修課題があれば、最悪のコース設定になりました。全国から29名の研修生の一員として、座学やプロドライバーとしての自覚を3人の素晴らしい教官にとことん教えていただきました。慣れない環境、慣れない車両、慣れない人間にどれだけストレスをためてしまうのかを感じた初日から打ってかわって、体験すれば即あの世行きのハイドロプレーニング現象を教官の車両に同乗させてもらい「うわーっ！」という声しか出ない経験をさせてもらったり、ABSの大切さを思い知らされ生活に応用できる研修だったと思いました。



【受講課程】貨物自動車運転者（大型車）課程3日間コース

株式会社大窪商店（平成29年2月1日～3日）

（レポート内容掲載不可）





バンク700 (第1ドライバーのみ)

一周目	慣熟走行 狭路走行	80km/h	*10% 70% 10% 8% 6% *速度変化?
二周目	進路変更	90km/h	
三周目	高速走行 速度錯誤	115km/h 40km/h	

走  
1. 急  
2. 能  
3. シ  
4. 必  
5. ト  
6. 小

